仕分け結果速報

事業名 小児医療費助成事業 第5事業

各仕分け人の判定結果

チームの判定結果 (1つに〇をつけてください)

評価結果			コーディ ネーター の評価結 果	判定結果			
(1) 不要	①趣旨・目的に妥当性なし	人		(1)	不要		
	②達成手段として不適当	人					
	③効果がない(薄い)または逆効果	人				0	人
	④サービス受給者の自助努力・自己負担	人					
	⑤他事業と重複(事業の統合)	人					
	⑥その他	人					
(2) 民間	①行政の役割終了	人		(2)	民間	0	人
	②サービス水準に違いがあるべき(あってよい)	人					
	③民間のほうがより効果的・効率的にできる	人					
	④その他	人					
(3) 国、県、広域	①規模が全国的	人		(3)		3	人
	②全国一律のサービスであるべき	2 人			国、県、広域		
	③規模が県域的	人					
	④県下一律のサービスであるべき	人					
	⑤規模が広域的	人					
	⑥広域での一律のサービスであるべき	人					
	⑦影響が広範囲	人					
	8 その他	1 人					
(4)寒川町 (要改善)	①事業内容の見直し	人		(4)	寒川町(要改善)	0	人
	②事業規模の縮小	人					
	③事業規模の拡大	人					
	④自主財源確保の努力	人					
	⑤終期の設定	人					
	⑥事業の効率化	人					
	⑦委託	人					
	8 その他	人					
(5) 寒川町 (現行どおり)	①現在の実施方法が効果的、効率的	人			寒川町 (現行どお り)	2	
	②適正な事業規模	1 人					人
	③受益者負担が適切	人					
	④将来に向け継続すべき	人					
	⑤その他	1 人					

【コメント】

自治体ができることをやる。

事業内容と財政について町民に対し説明し、町としての適正な限度を定めていく。

県レベルをひとつの指標にする。

保険制度の崩壊につながる町負担は避けるべき。子育て対策は医療の質の向上であるため別に考えられる。 現段階では県水準を維持すべきではないか。

現状のサービス競争は安易な政治の駆け引きに使われている。実態を反省すべき。

国の保険制度として制度化する。